活動計算書

当事業年度の自至年月日を記載してください。

２部提出

【 様式例：その他事業がある場合 】　※Ａ４の大きさの用紙で提出してください。

|  |
| --- |
| ○年度活動予算書科目については手引の６３ページ以後を参照してください。 　　　　　　　　　　　　　　特定非営利活動法人　○○○○　　　　　　　　　 　　　年　月　日から　　　年　月　日まで　 　　　（単位　円） |
|  | 科　　　　　目 | 特定非営利活動に係る事業 | その他事業 | 合計 |  |
| Ⅰ経常収益１受取会費　　　正会員受取会費　　 　　　・・・・２受取寄付金施設等評価費用も併せて計上(計上は法人の任意受取寄付金受取会費は確実に入金されることを明らかな場合を除き、実際に入金したときに計上する。　　　施設等受入評価益　　　・・・・・　 　３受取助成金等 　　　受取民間助成金　　　・・・・・　４事業収益○○事業収益経常費用は、「事業費」と「管理費」に分ける。事業費と管理費の意味については手引の７７ページを参照△△事業収益　５その他収益　　　受取利息　　　雑収益　　　・・・・・ | ××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××経常費用は、「事業費」と「管理費」についてそれぞれ、「人件費」と「その他経費」に分けた上で費用の形態別（旅費交通費、通信運搬費など）に内訳を記載する。事業費を事業の種類別に表示したり、事業部門別、管理部門別に損益を表示する場合には、手引の69ページを参照。 | ×××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××× |  |
|  | 　経常収益計　 | ×××× | ×××× | ×××× |  |
|  | Ⅱ　経常費用　１　事業費　　（1）人件費人件費とその他経費に分けた上で、費用の形態別に内訳を記載してください。　　　　給与手当　　　　法定福利費　　　　退職給付費用　　　　福利厚生費　　　　・・・・・・・・ | ×××××××××××××××××××× | ×××××××××××× | ×××××××××××××××××××× |  |
|  | 　　　　人件費計 | ×××× | ×××× | ×××× |  |
|  | 　　（2）その他経費施設等受入評価益も併せて計上（計上は法人の任意）　　　　会議費　　　　旅費交通費　　　　施設等評価費用　　　　減価償却費　　　　支払利息　　　　・・・・・・・・ | ×××××××××××××××××××××××× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××× |  |
|  | 　　　　その他経費計 | ×××× | ×××× | ×××× |  |
|  | 　　事業費計 | ×××× | ×××× | ×××× |  |
|  | 　２　管理費人件費とその他経費に分けた上で、費用の形態別に内訳を記載　　（1）人件費役員報酬　　　　給与手当法定福利費　　　　退職給付費用　　　　福利厚生費　　　　・・・・・・・・ | ×××××××××××××××××××××××× |  | ×××××××××××××××××××××××× |  |
|  | 　　　　人件費計 | ×××× |  | 　　×××× |  |
|  | 　　（2）その他経費　　　　会議費　　　　旅費交通費　　　　施設等評価費用　　　　減価償却費　　　　支払利息　　　　・・・・・・・・・ | ×××××××××××××××××××××××× |  | 　×××××××××××××××××××××××× |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  | 　　　　その他経費計 | ×××× |  | ×××× |  |
|  | 管理費計 | ×××× |  | ×××× |  |
|  | 経常費用計  | ×××× |  | ×××× |  |
|  | 　　当期経常増減額 | ×××× |  | ×××× |  |
|  | Ⅲ　経常外収益前期事業年度活動計算書の「次期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認する。　１固定資産売却益　　・・・・・・・・・・その他の事業で得た利益の振替額 | ×××××××× |  |  |  |
|  | 　　経常外収益計 | ×××× |  | ×××× |  |
|  | Ⅳ　経常外費用　１過年度損益修正損　　・・・・・・・・・ | ××××××××次期事業年度活動予算書の「前期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認する |  | ×××××××× |  |
|  | 経常外費用計 | ×××× |  | ×××× |  |
|  | 　　経理区分振替額 | ×××× | △×××× | ×××× |  |
|  | 当期正味財産増減額 | ×××× | ×××× | ×××× |  |
|  | 　　前期繰越正味財産額 |  |  | ×××× |  |
|  | 　　次期繰越正味財産額 |  |  | ×××× |  |
|  |  |  |  |  |  |

活動計算書の「次期繰越正味財産」と貸借対照表の「正味財産会計」の金額が一致することを確認する。

その他事業を実施していない場合には、「その他の事業」欄の数字をすべてゼロとする、あるいは活動計算書（その他なし）の様式例を使い、脚注に「今年度はその他の事業は実施していません。」と明記する。